

報道関係者各位

株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングス

株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングス 2017年3月期 第1四半期連結決算のお知らせ

株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：松田 洋祐、以下当社）は、本日、2017年3月期 第1四半期の決算発表を行いましたのでお知らせいたします。

財務ハイライト

■ 第1四半期連結累計期間（4月1日～6月30日）

	2017年3月期 第1四半期	2016年3月期 第1四半期	前年比
売上高	51,193	42,282	+21.1%
営業利益	8,949	7,912	+13.1%
経常利益	6,446	9,543	△32.5%
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,336	5,999	△11.1%
1株当たり四半期純利益	43.74円	49.20円	—

■ ご参考：通期（4月1日～3月31日）

	2017年3月期計画	2016年3月期	前年比
売上高	250,000～270,000	214,101	+16.8～26.1%
営業利益	27,000～33,000	26,018	+3.8～26.8%
経常利益	27,000～33,000	25,322	+6.6～30.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	17,000～21,000	19,884	△14.5～5.6%
1株当たり当期純利益	139.39～172.19円	163.04円	—

詳細な情報は、本日開示の決算短信 (<http://www.hd.square-enix.com/jpn/17q1tanshin.pdf>) をご参照下さい。

ご参考：スクウェア・エニックス・ホールディングス IRページ <http://www.hd.square-enix.com/jpn/ir/>

2017年3月期 第1四半期は、スマートデバイス・PCブラウザ等をプラットフォームとしたコンテンツにおいて、既存のタイトル群が引き続き好調に推移したことに加えて、前年度にサービスを開始した「メビウス ファイナルファンタジー」、「星のドラゴンクエスト」、「ファイナルファンタジー ブレイブエクスヴィアス」、「グリムノーツ」などの新規タイトルが期初から収益に寄与するようになりました。家庭用ゲーム機向けタイトルにおいては、「ドラゴンクエストヒーローズII 双子の王と予言の終わり」を発売したほか、過去に発売したタイトルのダウンロードを中心としたリピート販売も好調でした。

アミューズメント事業においては、「ガンズリンガー ストラトス3」などのアミューズメント機器の

販売が好調であったほか、店舗運営も好調に推移しました。

出版事業においては、前年同期と比較して電子書籍のライセンス収入が増加したものの、コミック単行本の売上が減少しました。

ライツ・プロパティ等事業では、自社コンテンツのキャラクターグッズ、サウンドトラック等の販売・許諾、他社の有力コンテンツのキャラクターグッズ化等が好調に推移いたしました。

<ご参考>

株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングスについて

株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングスは、多彩なコンテンツ／サービス事業を展開しているスクウェア・エニックス・グループを統括する純粋持株会社です。当社グループは、スクウェア・エニックス、タイトー、アイドスなどの国際的ブランドのもと上質なエンターテインメント・コンテンツ／サービスを提供しています。また、先進的な開発拠点を日本、北米および欧州に配置し、国際的な事業推進体制を構築しています。当社グループの自社IPの代表作には「ドラゴンクエスト」シリーズ（パッケージゲーム累計出荷本数6,800万本以上）、「ファイナルファンタジー」シリーズ（同1億1,500万本以上）、「トゥームレイダー」シリーズ（同4,500万本以上）、「スペースインベーダー」シリーズなどがあります。（<http://www.square-enix.com/>）

※SQUARE ENIX および SQUARE ENIX ロゴ、ドラゴンクエスト／DRAGON QUEST、ファイナルファンタジー／FINAL FANTASY、トゥームレイダー／TOMB RAIDER、スペースインベーダー／SPACE INVADERS、その他の社名、商品名は、日本およびその他の国におけるスクウェア・エニックス・グループの商標または登録商標です。

※その他、記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。